

【これまでのリスク評価の進捗状況一覧】

通し	物質名	報告* 事業場数	リスク評価の実施状況		リスク評価 後の措置			
			ばく露調査	リスク評価結果				
平成18年ばく露作業報告（平成18年4月～8月報告対象物質）5物質（H18.2告示物質）								
1	1 エピクロロヒドリン	117	H18年度	リスク低い	—			
2	2 塩化ベンジル	56	H18年度	リスク低い	—			
3	3 1,3-ブタジエン	59	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
4	4 ホルムアルデヒド	549	H18年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)			
5	5 硫酸ジエチル	42	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
平成19年ばく露作業報告（平成19年4月～6月報告対象物質）10物質（H19.3告示物質）								
6	1 2,3-エポキシ-1-プロパノール	6	H19年度	リスク低い	—			
7	2 塩化ベンゾイル	35	H19年度	リスク低い	—			
8	3 オルト-トルイジン	19	H19年度	リスク低い	—			
9	4 クレオソート油	32	H19年度	リスク低い	—			
10	5 1,2,3-トリクロロプロパン	5	H19年度	リスク低い	—			
11	6 ニッケル化合物（ニッケルカルボニルを除く。）	595	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
12	7 砒素及びその化合物（三酸化砒素を除く。）	51	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
13	8 フェニルオキシラン	5	H19年度	リスク低い	—			
14	9 弗(ふっ)化ビニル	0	実施せず	打ち切り	—			
15	10 ブロモエチレン	0	実施せず	打ち切り	—			
通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
平成20年ばく露作業報告（平成20年1月～3月報告対象物質）44物質（H19.11告示物質）								
16	1 アルファ, アルファ-ジクロロトルエン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
17	2 イソプレン	26	H20年度	リスク低い	—			
18	3 ウレタン	3 (全て誤報告)	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
19	4 2,3-エポキシプロピル=フェニルエーテル	16	H20年度	リスク高くない	—			
20	5 オルト-アニシジン	2	H20年度	リスク低い	—			
21	6 オルト-ニトロアニソール	1	H22年度	リスク低い	—			
22	7 オルト-ニトロトルエン	2	H20年度	リスク低い	—			
23	8 2-クロロ-1,3-ブタジエン	4	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
24	9 4-クロロ-2-メチルアニリン及びその塩酸塩	1	実施せず	取扱いなく打ち切り	—			
25	10 コバルト化合物（塩化コバルト及び硫酸コバルトに限る。）	42	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	21年度「コバルト及びその化合物」に統合
26	11 酸化プロピレン	37	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
27	12 ジアゾメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
28	13 2,4-ジアミノアニソール	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
29	14 4,4'-ジアミノジフェニルエーテル	11	H20年度	リスク高くない	—			
30	15 4,4'-ジアミノジフェニルスルフィド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
31	16 4,4'-ジアミノ-3,3'-ジメチルジフェニルメタン	3	H20年度	リスク高くない	—			
32	17 2,4-ジアミノトルエン	6	H20年度	リスク高くない	—			
33	18 1,4-ジクロロ-2-ブテン	1	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
34	19 2,4-ジニトロトルエン	8	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
35	20 1,2-ジブロモエタン（別名EDB）	1	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
36	21 1,2-ジブロモ-3-クロロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
37	22 ジメチルカルバモイル=クロリド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
38	23 N,N-ジメチルニトロソアミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
39	24 ジメチルヒドラジン	3	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)

色塗りは評価終了又は作業報告なしで打ち切りを示す

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置	
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果		
40	25	1, 4, 7, 8-テトラアミノアント ラキノン（別名ジスパーズブ ル-1）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
41	26	N-（1, 1, 2, 2-テトラクロロエ チルチオ）-1, 2, 3, 6-テトラヒ ドロフタルイミド（別名キャ プタフォル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
42	27	5-ニトロアセナフテン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
43	28	2-ニトロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
44	29	パラ-フェニルアゾアニリン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
45	30	ヒドラジン	179	H20年度	リスク高くない	—			
46	31	フェニルヒドラジン	3	H24年度 <small>(22-23測定法検討)</small>	リスク高くない	—			
47	32	1, 3-プロパンスルトン	2	H20年度	リスク高い（経皮）	詳細評価へ	H21年度	リスク高い 特化則	
48	33	プロピレンイミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
49	34	ヘキサクロロベンゼン	0	実施せず	農業使用廃止のため打ち 切り	—			
50	35	ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
51	36	ベンゾ [a] アントラセン	4	H20年度	リスク低い	—			
52	37	ベンゾ [a] ピレン	7	H20年度	リスク低い	—			
53	38	ベンゾ [e] フルオラセン	4	H20年度	リスク低い	—			
54	39	メタンスルホン酸メチル	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
55	40	2-メチル-4-（2-トリルアゾ） アニリン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
56	41	4, 4'-メチレンジアニリン	29	H20年度	リスク高くない	—			
57	42	2-メトキシ-5-メチルアニリン	1	H20年度	リスク高くない	—			
58	43	りん化インジウム	0	実施せず	21年度「インジウム及 びその化合物」に統合	—			
59	44	りん酸トリス（2, 3-ジブromo プロピル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
平成21年ばく露作業報告（平成21年1月～3月報告対象物質）20物質（H20. 11告示物質）									
60	1	アクリル酸エチル	84	H21年度	リスク低い	—			
61	2	アセトアルデヒド	28	H21年度	リスク低い	—			
62	3	アンチモン及びその化合物	360	H23年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度	継続検討（三酸化ニ アンチモン）	
63	4	インジウム及びその化合物	45	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い （インジウム化合物）	特化則 （管理第2類 に指定）
							H24年度	継続検討 （金属インジウム）	
64	5	エチルベンゼン	9724	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い 特化則 （特別有機溶 剤等）	
65	6	カテコール	26	H22年度	リスク低い	—			
66	7	キシリジン	9	H23年度	リスク低い	—			
67	8	コバルト及びその化合物（塩 化及び硫酸コバルトを除く）	294	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い 特化則 （管理第2類 に指定）	
68	9	酢酸ビニル	123	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	
69	10	酸化チタン（IV）	922	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度	追加調査	
69		酸化チタン（IV）ナノ粒子		H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度	継続検討	
70	11	1, 3-ジクロロプロペン	39	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	
71	12	ジメチル-2, 2-ジクロロビニル ホスフェイト（別名DDVP）	14	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H24年度	リスク高い 特化則 （特定第2類 に指定）	
72	13	テトラニトロメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
73	14	ナフタレン	145	H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度	リスク高い 措置予定	
74	15	ニトロベンゼン	16	H23年度	リスク低い	—			
75	16	ニトロメタン	5	H22年度	リスク低い	—			
76	17	パラ-ジクロロベンゼン	16	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	
77	18	4-ビニル-1-シクロヘキセン	7	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	
78	19	4-ビニルシクロヘキセンジオ キシド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
79	20	ヘキサクロロエタン	1	実施せず	再告示（23年報告へ）	—		
平成23年ばく露作業報告（平成23年1月～3月報告対象物質）43物質（新規22、再21）						(H21. 12告示物質)		
80	1	2-アミノエタノール	269	H23年度	リスク低い	—		
81	2	アルファ・アルファージクロ ロトルエン	0/0	実施せず	打ち切り	—		
82	3	アルファーメチルスチレン	56	H26年度	リスク低い	—		
83	4	一酸化二窒素	198	H25年度				
84	5	ウレタン	3/2 (初回全て、次 回は誤報)	H27年度以降 (測定法確認)				
85	6	2-エチルヘキサン酸	49	H26年度	リスク低い	—		
86	7	エチレングリコールモノメチ ルエーテルアセテート	18	H27年度予定				
87	8	エチレンクロロヒドリン	11	H25年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度	
88	9	クメン	96	H26年度 (追加調査)				
89	10	グルタルアルデヒド	20	H25年度	リスク高い	詳細評価へ	H26年度	
90	11	クロロメタン（別名塩化メチ ル）	37	H26年度	リスク高い	詳細評価へ	H27年度予定	
91	12	ジアゾメタン	0/0	実施せず	打ち切り	—		
92	13	2, 4-ジアミノアニソール	0/0	実施せず	打ち切り	—		
93	14	4, 4'-ジアミノジフェニルスル フィド	0/2	H27年度予定				
94	15	1, 2-ジブromo-3-クロロプロパ ン	0/0	実施せず	打ち切り	—		
95	16	N, N-ジメチルアセトアミド	139	H24年度	リスク低い	—		
96	17	ジメチルカルバモイル=クロリ ド	0/0	実施せず	打ち切り	—		
97	18	N, N-ジメチルニトロソアミン	0/0	実施せず	打ち切り	—		
98	19	タリウム及びその水溶性化合 物	2	H25年度	リスク高い	詳細評価へ	H27年度予定	
99	20	デカボラン	8（誤報）	実施せず	再告示（28年報告へ）			
100	21	1, 4, 7, 8-テトラアミノアント ラキノン（別名ジスパーズブ ル-1）	0/0	実施せず	打ち切り	—		
101	22	N-（1, 1, 2, 2-テトラクロロエ チルチオ）-1, 2, 3, 6-テトラヒ ドロフタルイミド（別名キャ プタフォル）	0/0	実施せず	打ち切り	—		
102	23	テトラニトロメタン	0/0	実施せず	打ち切り	—		
103	24	二硝酸プロピレン	0	実施せず	再告示（25年報告へ）	—		
104	25	5-ニトロアセナフテン	0/0	実施せず	打ち切り	—		
105	26	2-ニトロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り	—		
106	27	パラ-フェニルアゾアニリン	0/1	H27年度予定				
107	28	4-ビニルシクロヘキセンジオ キシド	0/0	実施せず	打ち切り	—		
108	29	フタル酸ビス（2-エチルヘキ シル）（別名DEHP）	352	H24年度	リスク低い	—		
109	30	弗化ナトリウム	66	H26年度	リスク低い	—		
110	31	フルオロ酢酸ナトリウム	0	実施せず	再告示（25年報告へ）	—		
111	32	プロピレンイミン	0/0	実施せず	打ち切り	—		
112	33	2-ブromoプロパン	3	H27年度予定				
113	34	ヘキサクロロエタン	1/0	実施せず	打ち切り	—		
114	35	ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0/0	実施せず	打ち切り	—		
115	36	ペンタボラン	6（誤報）	実施せず	再告示（28年報告へ）			
116	37	メタクリロニトリル	14	H25年度	リスク低い	—		
117	38	メタンスルホン酸メチル	0/0	実施せず	打ち切り	—		
118	39	2-メチル-4-（2-トリルアゾ） アニリン	0/1	H27年度予定				
119	40	メチレンビス（4, 1-フェニレン） =ジイソシアネート（別名 MDI）	367	H23年度	リスク低い	—		
120	41	リフラクトリーセラミック ファイバー	398	H24年度	リスク高い	詳細評価へ	H25年度	リスク高い 措置予定
121	42	りん化水素	37	H27年度予定				
122	43	りん酸トリス（2, 3-ジブromo プロピル）	0/0	実施せず	打ち切り	—		
平成24年ばく露作業報告（平成24年1月～3月報告対象物質）14物質						(H22. 12告示物質)		
123	1	アジピン酸	122	H27年度予定				
124	2	アセトニトリル	213	H27年度予定				



通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
125	3	アニリン	48	H27年度予定				
126	4	3-(アルファ-アセトニルベン ジル)-4-ヒドロキシマリン (別名ワルファリン)	1					
127	5	イブシロン-カプロラクタム	56	H27年度予定				
128	6	N-エチルモルホリン	13	H27年度予定				
129	7	塩化アリル	21	H26年度				
130	8	オルト-フェニレンジアミン	6	H25年度	リスク高い	詳細評価へ		
131	9	ジエチレントリアミン	49	H27年度予定				
132	10	1,2-ジクロロプロパン	16	H24年度	リスク高い (※リスク評価として実施)	特化則 (特別有機溶剤 等)		
133	11	ジボラン	0	実施せず	再告示(26年報告へ)			
134	12	水素化リチウム	1					
135	13	ノルマル-ブチル-2,3-エポキ シプロピルエーテル	21	H27年度予定 (追加)	評価保留	追加調査		
136	14	パラ-ターシャリ-ブチルトル エン	1					
平成25年ばく露作業報告(平成25年1月~3月報告対象物質)15物質(新規13、再2) (H23.12告示物質)								
137	1	アクリル酸メチル	93	H27年度予定				
138	2	アセチルサリチル酸(別名ア スピリン)	6					
139	3	イソシアン酸メチル	0	実施せず	再告示(28年報告へ)			
140	4	エチレングリコールモノエチ ルエーテル(別名セロソル ブ)	92					
141	5	エチレングリコールモノメチ ルエーテル(別名メチルセロ ソルブ)	69					
142	6	塩化ホスホリル	45					
143	7	クロロエタン(別名塩化エチ ル)	12					
144	8	2-クロロフェノール	4					
145	9	酢酸イソプロピル	35					
146	10	臭素	43					
147	11	二硝酸プロピレン	0/0	実施せず	打ち切り	—		
148	12	ピリジン	84					
149	13	フルオロ酢酸ナトリウム	0/0	実施せず	打ち切り	—		
150	14	メタクリル酸	167					
151	15	メタクリル酸メチル	222					
平成26年ばく露作業報告(平成26年1月~3月報告対象物質)17物質(新規16、再1) (H24.12告示物質)								
152	1	カーボンブラック	1410					
153	2	クロロホルム	193	H26年度				
154	3	四塩化炭素	17	H26年度				
155	4	1,4-ジオキサン	69	H26年度				
156	5	1,2-ジクロロエタン	67	H26年度				
157	6	ジクロロメタン(別名二塩化 メチレン)	619	H26年度				
158	7	ジボラン	4					
159	8	N,N-ジメチルホルムアミ ド	357					
160	9	スチレン	529	H26年度				
161	10	テトラクロロエチレン(別名 パークロロエチレン)	105	H26年度				
162	11	1,1,1-トリクロロエタ ン	2					
163	12	トリクロロエチレン	146	H26年度				
164	13	パラ-クロロアニリン	2					
165	14	パラ-ニトロクロロベンゼン	6					
166	15	ビフェニル	33					
167	16	2-ブテナール	5					
168	17	メチルイソブチルケトン	613	H26年度				
平成27年ばく露作業報告(平成27年1月~3月報告対象物質)26物質(新規26) (H25.12告示物質)								
169	1	エチレングリコール	5705					
170	2	エリオナイト	6					
171	3	過酸化水素	1053					
172	4	4-クロロ-オルト-フェニ レンジアミン	0					

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
173	5	1, 2-酸化ブチレン	24					
174	6	ジエタノールアミン	451					
175	7	ジエチルケトン	10					
176	8	シクロヘキシルアミン	71					
177	9	ジフェニルアミン	70					
178	10	[4-[ [4-(ジメチルアミノ)フェニル] [4-[エチル(3-スルホベンジル)アミノ]フェニル]メチリデン]シクロヘキサン-2, 5-ジエン-1-イルイデン] (エチル) (3-スルホナトベンジル)アンモニウムナトリウム塩 (別名: ベンジルバイオレット 4B)	1					
179	11	ジメチルアミン	60					
180	12	ジルコニウム化合物 (二塩酸化ジルコニウムに限る。)	23					
181	13	テトラエチルチウラムジスルフィド (別名: ジスルフィラム)	76					
182	14	1, 1, 2, 2-テトラクロロエタン (別名: 四塩化アセチレン)	16					
183	15	テトラナトリウム=3, 3'-[(3, 3'-ジメトキシ-4, 4'-ビフェニレン)ビス(アゾ)]ビス[5-アミノ-4-ヒドロキシ-2, 7-ナフタレンジスルホナート] (別名: CIダイレクトブルー-15)	0					
184	16	テトラフルオロエチレン	23					
185	17	トリエチルアミン	447					
186	18	トリクロロ酢酸	3					
187	19	ニッケル (金属及び合金)	906					
188	20	1, 3-ビス[(2, 3-エポキシプロピル)オキシ]ベンゼン	6					
189	21	ビニルトルエン	23					
190	22	1, 4, 5, 6, 7, 7-ヘキサクロロビシクロ[2, 2, 1]-5-ヘプテン-2, 3-ジカルボン酸 (別名: クロレンド酸)	3					
191	23	メチレンビス(4, 1-シクロヘキシレン) = ジイソシアネート	52					
192	24	硫酸ジイソプロピル	0					
193	25	りん酸トリ (オルトトリル)	3					
194	26	レソルシノール	114					
平成28年ばく露作業報告 (平成28年1月~3月報告対象物質) 20物質 (新規17) (H26. 12告示物質)								
195	1	イソシアン酸メチル (再告示)						
196	2	イソホロン						
197	3	2-イミダゾリジンチオン						
198	4	オクタン (ノルマル-オクタンに限る)						
199	5	クロロピクリン						
200	6	ジチオリン酸0, 0-ジエチル-S-(2-エチルチオエチル) (別名ジスルホトン)						
201	7	しょう脳						
201	8	チオ尿素						
203	9	チオリン酸0, 0-ジメチル-0-(3-メチル-4-ニトロフェニル) (別名フェニトロチオン)						

通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
			ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
204	10	デカボラン（再告示）						
205	11	テトラメチルチウラムジスル フィド（別名チウラム）						
206	12	1-ナフチル-N-メチルカル バメート（別名カルバリル）						
207	13	ニトリロ三酢酸						
208	14	N-[1-(N-ノルマル-ブチ ルカルバモイル)-1H-2- ベンゾイミダゾリル]カルバ ミン酸メチル（別名ベノミ ル）						
209	15	フェノチアジン						
210	16	プロモジクロロメタン						
211	17	1-プロモプロパン						
212	18	ペンタボラン（再告示）						
213	19	ほう酸ナトリウム（四ほう酸 二ナトリウム十水和物に限 る）						
214	20	メチルヒドラジン						

\*有害物ばく露作業報告のあった事業場数（再告示の場合：初回/次回）